



るきっかけになる事を期待して  
います。色々な事を知ったと思  
います。特に印象的な事は？  
西内／高い音が聞きとりにくく、  
低い音が聞きとりやすいという  
事に驚きました。男女によつて  
も聞こえが変わるといふのがと  
ても繊細。葛藤、苦しさ、不安  
は自分の想像できないくらい大  
変な事なのだろうなど。  
土屋／両親も自分もろうという  
人がいて、彼は電車に乗ってい  
る時アウンスが足に感じる響  
きで分かるというのです。  
栗野／相手が声を出しているか  
出していないかを知るために、  
相手の喉に手を当てて響きを感じ  
る方法もある。  
土屋／聞こえない人は、聞こえ  
る人に対して分かったふりをし

て誤魔化す  
という事が  
あり複雑な感情があります。  
西内／聞こえない事を打ちあけ  
て相手がどういう反応するか怖  
い、そんな時に真っ直ぐな仲が  
向き合おう理解しよ  
うと一生懸命勉強し  
てくれた姿に、私も  
ひとみを通して嬉し  
かった。傷つけ合  
いながらも歩み寄つて  
幸せになつていく二  
人の姿はすごく愛お  
しくて、壁があつて  
も乗り越えられると  
いう希望がたくさん  
感じられました。  
土屋／役作りのハー  
ドルは高かった？  
西内／難聴の方が観  
た時に不自然になら  
ないようにしたかつ  
た。少しでも矛盾したところが  
あると観ている人がさめてしま  
う。そうならないように頑張つ  
たのですが、どうだったのかな。  
土屋／本当によかったですよ。  
西内／ありがとうございます。

真剣な表情で栗野会長の話聞く西内さんが印象的でした

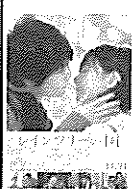


自分と向き合うこと  
土屋／ドラ  
マ「ホテル  
コンシェルジュ」では、手話がで  
きて、ろうの同僚に手話で愚痴  
をこぼすという設定が今までに  
なく新鮮でした。手話の訓練は  
どう？  
西内／手話の先生に教  
えてもらつて家で練習  
して、現場でも同年代  
のろうの女の子のチェ  
ックを受けていました。  
例えば「疑う」という手  
話はアゴをつまむ表現  
ですが鼻輪みたいに表示  
してしまい、笑われま  
した(笑)。大変でした  
が楽しかった。今まで  
と感覚が変わり、スム  
ーズにお話しできると  
感じたし、もつともつ  
と手話を習得したい。  
本当は今日も手話でお  
話したかった。握手会でたく  
さんの難聴の方が、ドラマを観  
た、映画を楽しみにしていると  
声をかけてくださった。  
土屋／聞こえない役、聞こえな  
い人に関わる役柄が続きまし

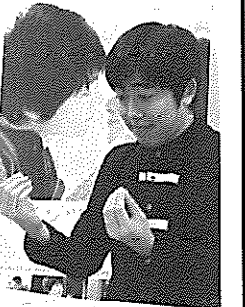
「レインツリーの国」

大ヒット上映中！

出演：玉森裕太 (Kis-My-F2)、  
西内まりや、ほか  
原作：有川浩  
監督：三宅喜重



【注】「ホテルコンシェルジュ」T  
BSテレビにて二〇一五年七月  
九月に放送されたドラマ。西内さ  
んは手話ができるホテルウーマン  
として主演。毎回の手話を使う場  
面が話題に。



土屋哲朗青  
年部長／映  
画、よかつ  
たです。  
西内まりや  
さん／よか

つた？ 本当？？？  
土屋／本当ですよ(笑)。高校生み  
たいな恋愛をもう一回したい  
(笑)。西内さんは今回、髪を三十  
センチ切つて人生初のショート  
カットに。どんな気持ちでしたか？  
西内／映画に出演するのが初め  
てで不安がたくさんあり正直、  
難聴の女の子の役がうまくでき  
るか怖かったけど、実際に撮影  
に入る前に髪を切つた事で一歩  
踏み出せたと新たな自分と向き  
合えた気がしました。  
土屋／自分は誰？聴覚障害とは  
何？と悩む人が前向きになれる  
いい場面でした。監督が象徴的  
な場面として挙げたのがエレベ  
ーターの場面。西内さんにとつ  
ての象徴的な場面は？  
土屋／私にも一番大事な場面。  
難聴がバレる事によって一緒に  
居る相手を傷つけてしまう。一  
緒にいたいけど…という複雑な

思いを納得いくまで何度も繰り  
返し撮つてもらいました。  
土屋／なるほど：本気で恋愛し  
ている人ならではすね。ずつ  
と恋愛していかないから忘れま  
した(笑)。僕は髪をかき上げて  
補聴器を見せる場面。それは聴  
覚障害と向き合う事だと思ふん  
です。昔、補聴器を隠すために  
長髪にしていた友人がいました。  
西内／ずつと心にフィルターを  
かけて閉ざしていたのを一歩踏  
み出すきっかけとなるので、そ  
の瞬間の表情を大切にしました。  
土屋／歩きながら「伸」が話す時  
に彼の口元を読み取ろうと、何  
度もチラチラと見る演技に共感。  
西内／恥ずかしくて目をそらし  
たくても、口元を見る必要があ  
る。でも最初は難聴である事が  
バレないようにと、その境目が  
難しかった。両親との喧嘩でも、  
本当は顔を見たくないので…と  
意識しながら演じました。  
土屋／ひとみが声を出さない事  
を利用して乱暴された場面では、  
職場では  
声を出さ  
ないでい

たけど、その時に声を出しまし  
たね。  
西内／ひとみは山から滑落して  
失聴という設定なので、監督と  
相談して普段は声を出す、会  
社では高い声が聞き取れず女性  
の上司に苛めを受けたために声  
を出さない選択をした。でも彼  
とは話をしたいという複雑な思  
いの中でひとみは苦しんでいた  
と思います。  
栗野達人会長／私も昔、会社勤  
めをしていた時に通じないから  
と声を出さなかったが親しくな  
つた人には声で喋つていて、た  
またま仕事で声を出したら「本  
当は聞こえるんじゃないの？」  
と誤解され苛められた。声を出  
さない事を徹底するべきだった  
のか、正直に声出す事もあるけ  
ど耳が聞こえない、ときちんと  
説明して理解してもらわなけれ  
ばいかと悩んだ。そういう「見  
えない苦しみ」を演じてもらっ  
た事はよかったですと思う。  
土屋／十二月五日から一週間、

がつく事に  
なりました。  
西内／難聴  
の方から楽  
しみにして  
いると言わ  
れていたの、本当によかつた  
です。たくさんの方が映画を楽  
しんで前向きな気持ちになつて  
もらえたら嬉しいですね。  
土屋／文部科学省「インクルー  
シブ教育システム」とのコラボ  
レーションとして全国の高等学  
校や特別支援学校にポスターが  
掲出されますが、聴覚障害を持  
つ高校生が字幕付きを安心して  
楽しめます。僕も、安心して聞  
こえない友達に映画を薦められ  
ます。  
栗野／我々の小さい時は字幕と  
いえば洋画。邦画を見たくても  
字幕がなかったので私の同年代  
には洋画オタクが多い。邦画も  
面白い、凄いいろいろ事を初めて  
感じたのが「男はつらいよ」。  
土屋／「口元を隠さないで」「高  
い声は聞き取りにくい」などと  
聞こえない問題について説明す  
る場面が一般の人に理解が広ま

